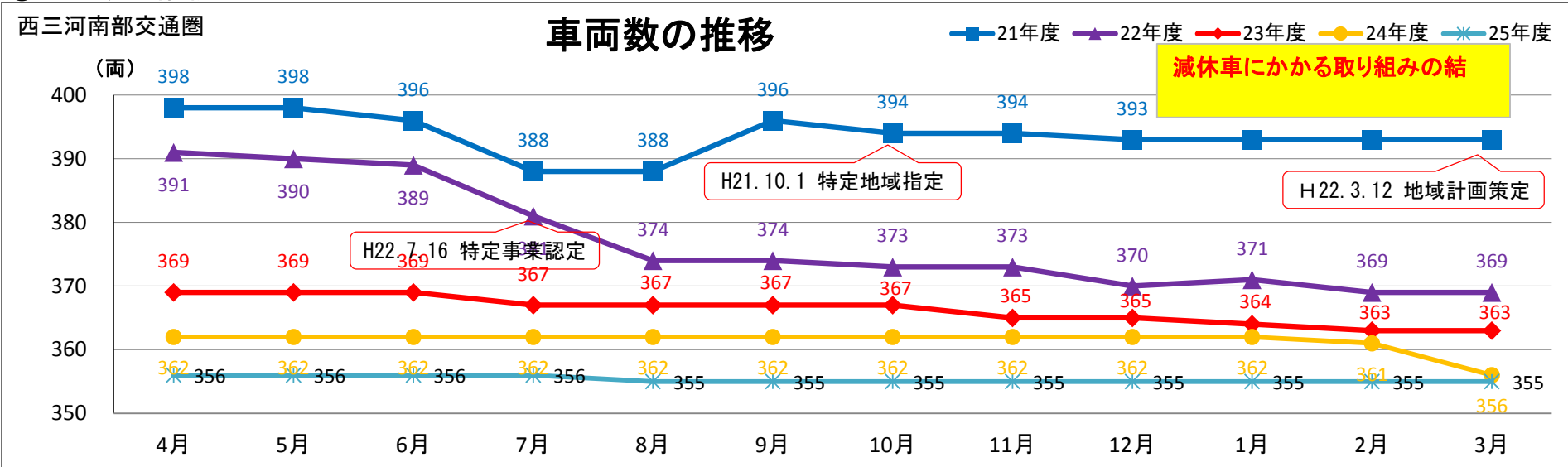


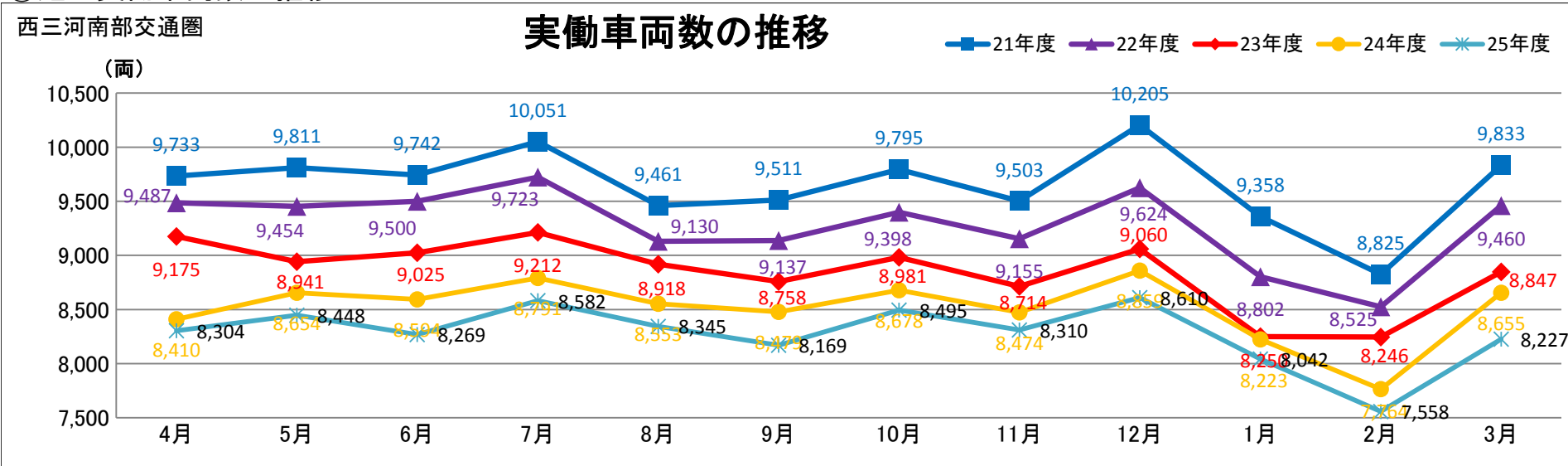
西三河南部交通圏タクシー輸送実績の推移

資料 1 - 4

①車両数の推移



②延べ実働車両数の推移

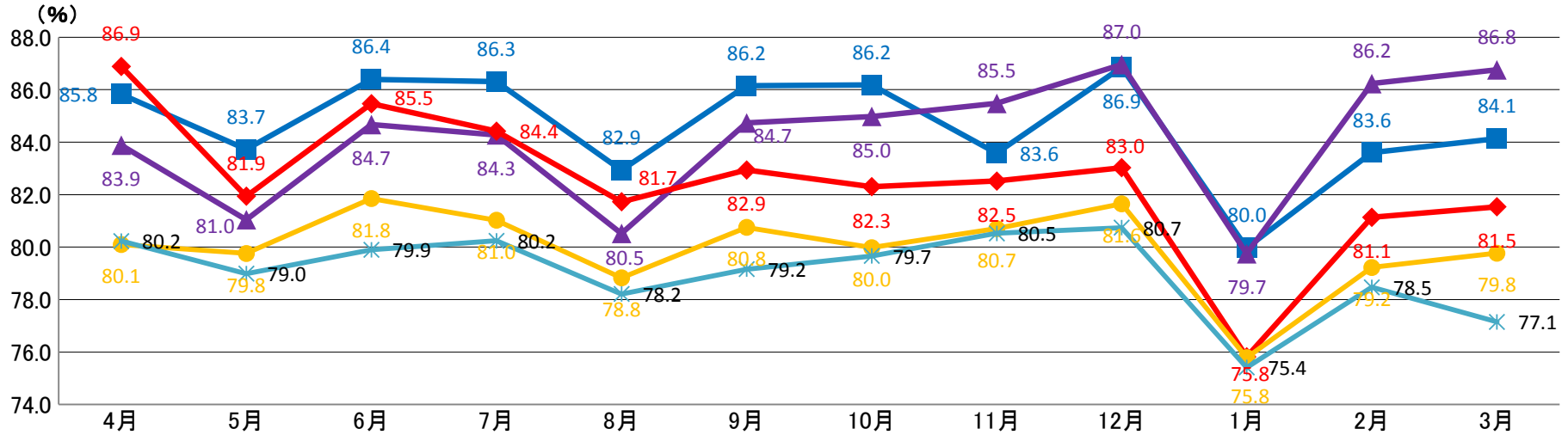


③実働率の推移

西三河南部交通圏

実働率の推移

■ 21年度 ▲ 22年度 ◆ 23年度 ● 24年度 ※ 25年度

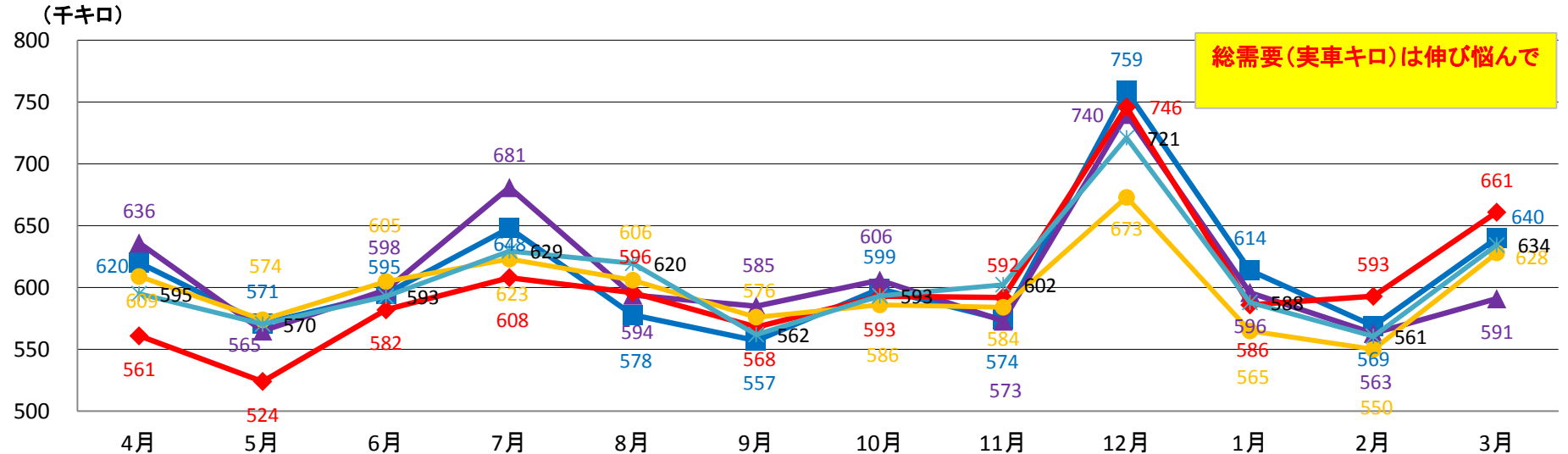


④総実車キロの推移

西三河南部交通圏

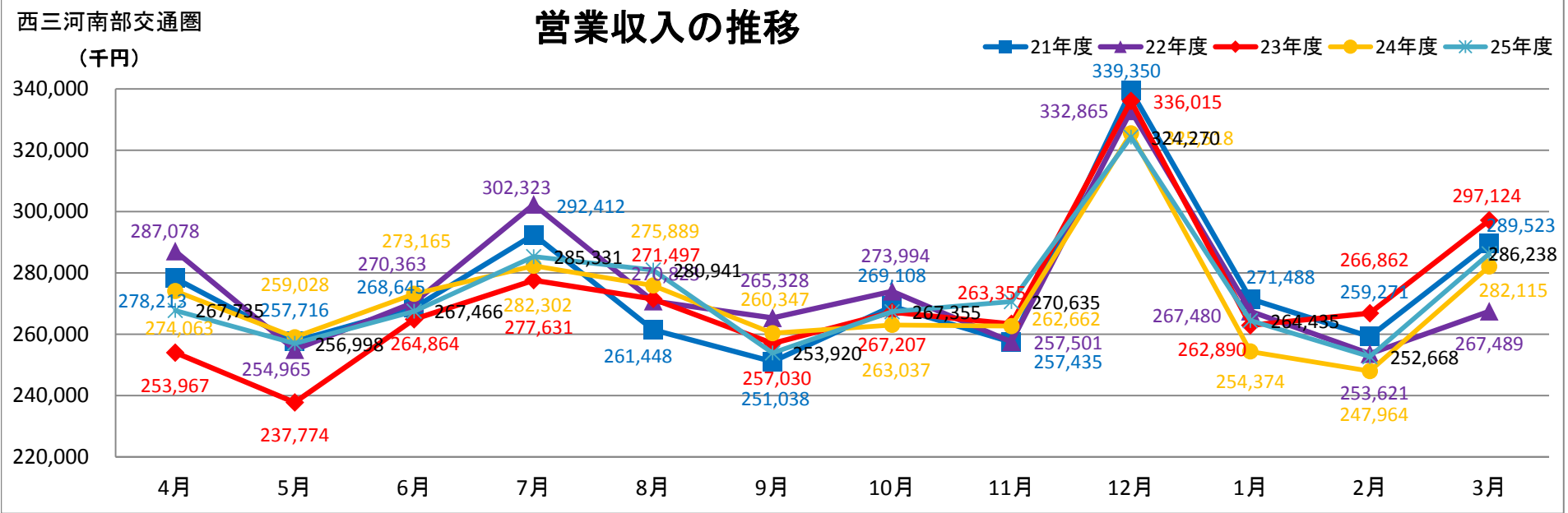
総実車キロの推移

■ 21年度 ▲ 22年度 ◆ 23年度 ● 24年度 ※ 25年度

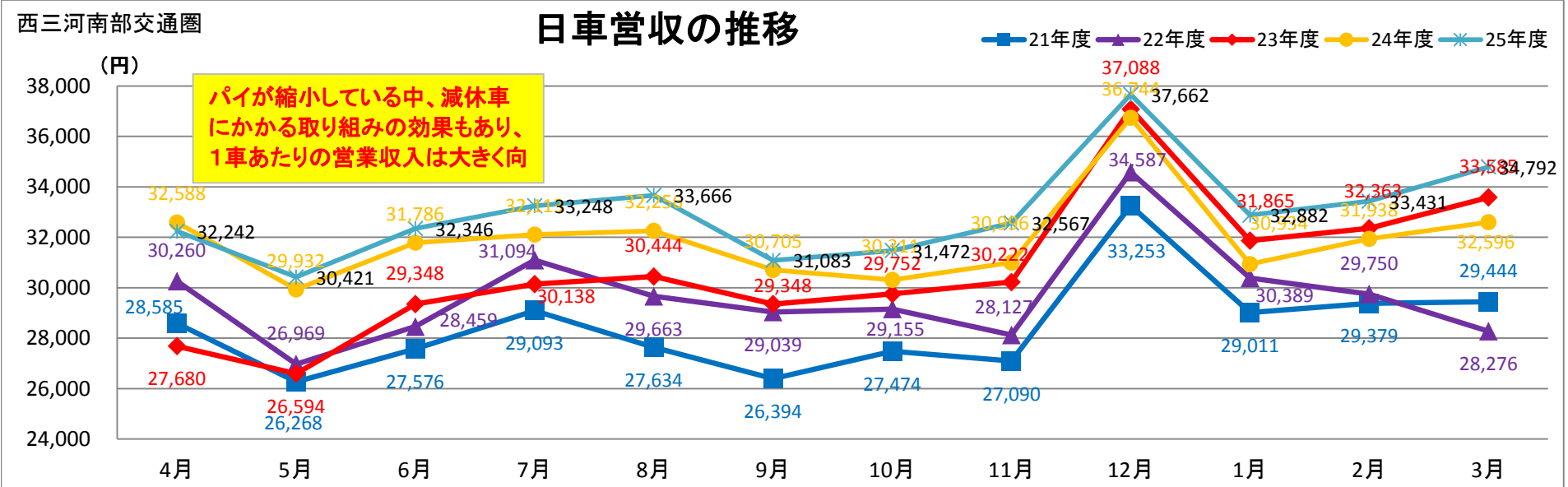


総需要(実車キロ)は伸び悩んで

⑤ 営業収入の推移



⑥ 日車營收の推移



◆総需要量、総供給量、日車営収の増減率の推移の比較

供給量については、平成22年7月の特定事業計画の認定を受けて、減・休車が進んでおり、延実働車両数は減少している。
 総需要量（総実車キロ）については、厳しい状況が続く中、震災による需要減の反動により平成24年2月以降は一旦回復傾向がみられたものの、平成24年10月以降は再びマイナスとなり、その後は増減を繰り返している状況。
 そういった中、日車営収（1車あたりの営業収入）をみると、総需要量が伸び悩む中おおむね対前年比がプラスで推移しているため、ここに各社が減休車に努めた効果が伺える。

西三河南部交通圏

総需要量、総供給量、日車営収の増減率の推移(対前年同月比)

